

# 外来化学療法中にリハビリテーションを行った患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センターリハビリテーション科では、「外来通院化学療法中のがん患者における生活の質および身体機能の臨床的特徴の検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、外来通院化学療法中のがん患者さんの生活状況や運動機能について調べて、より質の高いリハビリテーションを提供し、患者さんの生活の質を高めることです。

この研究のため、2021年1月1日より2021年9月末までに「がんリハビリ・ロコモ外来」でリハビリテーションを行った方の診療録、アンケート、検査データ、血液等の調査を行います。対象となるのは外来通院化学療法中のがん患者さんのうちリハビリテーションを行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（検査データ、身体機能評価、アンケート（FACT-GOF/NTX））のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年11月

研究責任者

東京医療センター リハビリテーション科

三橋 里子

連絡先 03-3411-0111(代表)